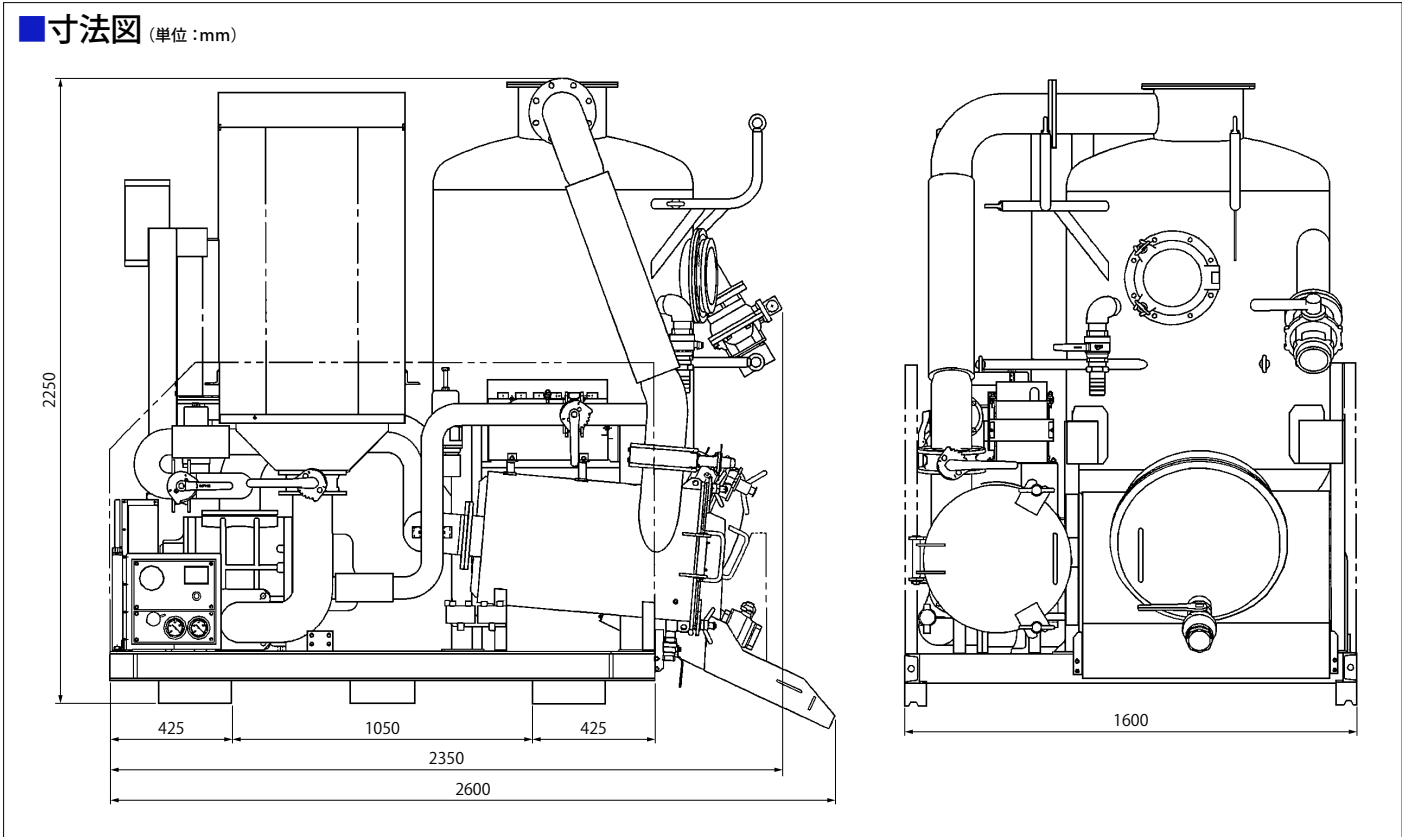




■性 能

ブ ロ ヲ 風 量	25.9 m³/min
真 空 圧	-50 kPa
ブ ロ ヲ 吐 出 圧	0.055 MPa
タンク全容量	860 ℓ (吸引満了時660 ℓ)
全 長	2,450 mm (シュート格納時)
全 幅	1,600 mm
全 高	2,250 mm
機 器 重 量	1,760 kg

■主要構成品

●真空ポンプ(乾式ルーツブロワ)

型 式	BH150 (乾式)
風 量	25.9 m³/min
真 空 圧	-50 kPa
回 転 数	1,550 min ⁻¹
駆 動 方 式	ベルト駆動式

●エンジン

名 称	クボタ V3300-E3B
定 格 出 力	34.2 kW/1,900 min ⁻¹
最 大 ト ル ク	182.8 N・m/1,600 min ⁻¹
燃 料 タ ン ク	30 ℓ
作 業 回 転 数	2,000 min ⁻¹

●サイレンサ

排 気 口	φ 300×900 mm×2
材 質	SS400

●レシーバタンク

形 式	縦型・慣性重力分離方式
吸 入 口	φ 100カムロック (圧送時はダストキャップで密閉)
排 出 口	φ 550 mm (ボルト4ヶ所で密閉、手動開閉) 飛散防止カバー設置
ド レ ン 弁	65Aボールバルブ
フ ロ ー ト	φ 240 mm (満量装置)
材 質	SS400

●2次キャッチャ

型 式	フィルター内蔵サイクロン式
フ ィ ル タ	カートリッジ式
排 出 口	450 mm (ボルト2ヶ所で密閉、手動開閉)
材 質	SS400

- ・本表の単位は国際単位系によるSI単位です。
- ・各諸元数値はメーカー設計値を示します。
- ・掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。
- ・掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。
- ・カタログに掲載されている内容は、予告なく変更する場合があります。
- ・掲載写真はイメージです。販売仕様と一部異なる場合があります。

HANTA

バキューム・ローダ

VL-26DR



HANTA 範多機械株式会社

〒555-0012 大阪府大阪市西淀川区御幣島2丁目14番21号

札幌営業所 〒063-0850 北海道札幌市西区八軒10条西12丁目2番43号 TEL:011-633-2125 FAX:011-633-2135
仙台営業所 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町3丁目3番5号 TEL:022-235-1571 FAX:022-235-1419
東京営業所 〒175-0091 東京都板橋区三園1丁目50番15号 TEL:03-3979-4311 FAX:03-3979-4316
関東営業所 〒335-0036 埼玉県戸田市早瀬1丁目22番20号 TEL:048-458-0717 FAX:048-449-3800
新潟営業所 〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山10番8号 TEL:025-244-7010 FAX:025-244-7011
中部営業所 〒491-0824 愛知県一宮市丹陽町九日市場宇宮浦1340番地 TEL:0586-85-8812 FAX:0586-85-8815
大阪営業所 〒555-0012 大阪府大阪市西淀川区御幣島2丁目14番21号 TEL:06-6473-1741 FAX:06-6472-5551
中国営業所 〒731-5109 広島県広島市佐伯区石内北5丁目4番4号 TEL:082-533-7445 FAX:082-533-7446
福岡営業所 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川3丁目6番5号 TEL:092-503-3607 FAX:092-503-3608

VL26DR-8 (O) 220407C

ホームページアドレス <https://www.hantak.co.jp>

ディーゼルエンジン搭載で車両や電源がなくても作業が可能！！
 3トン級トラックや鉄道軌陸車に積載したまま吸引作業が可能！！



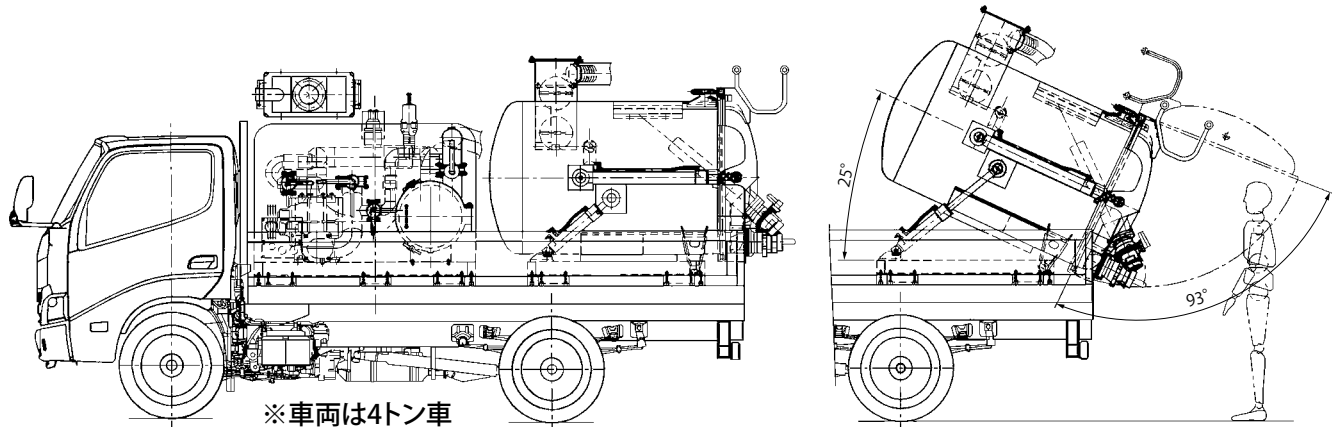
- 風量：25.9 m³/min
- 真空圧：－50 kPa
- 動力源：ディーゼルエンジン
- タンク全容量：860 ℓ（吸引満量時660 ℓ）

※生産性向上設備投資促進税制の対象機種です。
 ※乾燥した粉体等は、フィルタの目詰まりを起こしますので吸引しないでください。
 ※2トン車に積載可能ですが、汚泥を積んでの作業では3トン車以上（積載物による）をご使用ください。

- 使用用途
- ①小規模な現場（あるいは使用頻度が少ない場合）
 - ②狭い現場やアプローチ道路幅の狭い現場・公園内・建物内や敷地内
 - ③汚泥吸引車が走行できない現場
 鉄道維持工事・河川敷・海岸等砂地・設備内・悪路急勾配道路・工事現場内
 - ④長期間にわたる工事現場の定置作業・造船箇所、工場敷地内や各種設備の定置用



駆動部とレシーバタンク部が分離しているタイプも製作可能です。



※車両は4トン車

分離により積載バランスが調整でき、レシーバタンク容量も大きくできます。
 （上図のものは全容量1,500～1,800 ℓ 程度です。）
 ※ダンプ及びハッチは油圧シリンダで開閉。

